

平成20年9月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年8月7日

上場会社名 ジョルダン株式会社 上場取引所 大証ヘラクレス G
 コード番号 3710 URL <http://www.jorudan.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤俊和
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営企画室長 (氏名)岩田一輝 TEL (03) 5369-4051

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年9月期第3四半期の連結業績 (平成19年10月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第3四半期	2,350	11.0	454	△8.7	457	△8.5	248	△7.1
19年9月期第3四半期	2,118	16.2	497	14.5	499	14.7	268	16.7
19年9月期	2,874		647		649		345	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年9月期第3四半期	47	44	—	—
19年9月期第3四半期	51	03	—	—
19年9月期	65	84	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年9月期第3四半期	2,780		2,279		80.7	429	22	
19年9月期第3四半期	2,492		2,012		78.9	374	41	
19年9月期	2,674		2,091		76.4	389	22	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年9月期第3四半期	191		△86		△67		1,290	
19年9月期第3四半期	259		△404		△48		1,108	
19年9月期	430		△426		△51		1,253	

2. 平成20年9月期の連結業績予想 (平成19年10月1日～平成20年9月30日)

平成19年11月8日発表の通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、1株当たり当期純利益につきましては、当第3四半期における自己株式取得に伴う期中平均株式数の変動を反映した修正を行っております。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,350	16.5	720	11.2	720	10.9	400	15.7	76	31

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成基準：中間連結財務諸表作成基準

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

(4) 公認会計士等の関与：有

四半期財務諸表については、大阪証券取引所のニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に関する有価証券上場規程の特例の取扱い別添に定める「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

4. 個別業績の概要（平成19年10月1日～平成20年6月30日）

(1) 個別経営成績（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第3四半期	2,197	15.9	418	△10.8	431	△10.1	238	△11.0
19年9月期第3四半期	1,896	13.2	469	1.9	480	2.3	267	3.3
19年9月期	2,580		606		622		351	

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
20年9月期第3四半期	45	39
19年9月期第3四半期	50	95
19年9月期	66	98

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年9月期第3四半期	2,692	2,242	83.3	428	90
19年9月期第3四半期	2,368	1,969	83.1	374	92
19年9月期	2,542	2,053	80.8	390	95

5. 平成20年9月期の個別業績予想（平成19年10月1日～平成20年9月30日）

平成19年11月8日発表の通期の個別業績予想に変更はありません。

なお、1株当たり当期純利益につきましては、当第3四半期における自己株式取得に伴う期中平均株式数の変動を反映した修正を行っております。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,050	18.2	645	6.3	660	6.1	370	5.2	70	59

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢、市場動向に関わるリスクや不確定要因等により変動する可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成19年10月1日～平成20年6月30日）におけるわが国経済は、前半は緩やかな景気回復基調が続いていたものの、後半に入り企業収益は減少し、また輸出や生産は弱含んでおり、設備投資は横ばいで推移するなど、景気の先行きに不透明感が強くなっております。

情報通信業界におきましては、企業のソフトウェア投資はおおむね横ばいから緩やかな増加傾向で推移しており、情報サービス業の売上高は前年同四半期（平成18年10月1日～平成19年6月30日）と比べ増加傾向にあり、今後のソフトウェア・情報サービス需要については、先行きは比較的良好と言える状況となっております。また、ブロードバンド化を含め、インターネット環境の普及が着実に進展しております。特に携帯電話につきましては、当第3四半期末（平成20年6月末）にはインターネット接続の契約数が8,900万件を超える等、インターネット端末として広く浸透しております。

当社グループにおきましても、携帯電話向けに提供いたしております「乗換案内NEXT」及び無料版「乗換案内」の検索回数は平成20年4月、5月には月間1億1,000万回を超える等、インターネットでの更なる事業展開の基盤を確立してまいりました。

このような環境の中で、当第3四半期における当社グループの売上高は2,350,240千円（前年同四半期比11.0%増）、営業利益は454,835千円（前年同四半期比8.7%減）、経常利益は457,103千円（前年同四半期比8.5%減）、四半期純利益は248,864千円（前年同四半期比7.1%減）という経営成績となりました。

売上高につきましては、主として、乗換案内事業セグメントにおける売上高が2,182,104千円（前年同四半期比13.5%増）と順調に推移したことの影響が、それ以外のセグメントにおける売上高の減少の影響を上回ったことにより、前年同四半期と比べ増加いたしました。また、営業利益につきましては、乗換案内事業セグメントにおいては前年同四半期と比べ増加しておりますが、それ以外のセグメントにおいては利益の減少・損失の拡大となり、全体としては前年同四半期と比べやや減少いたしました。これにより経常利益及び四半期純利益につきましても、前年同四半期と比べやや減少いたしております。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

（乗換案内事業）

乗換案内事業は全体として、売上高・営業利益ともに順調な推移となりました。

携帯電話向けの事業につきましては、携帯電話向け有料サービスである「乗換案内NEXT」は順調に会員数が増加しており、前年同四半期末（平成19年6月末）には約48.4万人でありましたが、当第3四半期末（平成20年6月末）には約55.6万人となっております。その結果、売上高も前年同四半期と比べ大きく増加しております。また、広告につきましては、携帯電話向け無料版「乗換案内」へのアクセスは増加しておりますが、クライアントの獲得が伸び悩み、売上高は減少しております。

「乗換案内」のパソコン向け製品につきましては、前年同四半期と比べ売上高が減少いたしております。これは主に、顧客との直接契約によるバージョンアップの販売が減少しているためであります。

「乗換案内イントラネット3PLUS」等の法人向け製品の売上高につきましては、前年同期と比べ大きく増加しております。これは主に、大型案件の売上が増加したことに加え、新製品の「乗換案内.NET XML Edition」「乗換案内道路ナビ」の売上増加によるものであります。

旅行関連事業に関しましては、パソコン向けインターネット版「乗換案内」、並びに携帯電話向け「乗換案内NEXT」及び無料版「乗換案内」の利用者等に対して、旅行商品の販売を実施しており、売上高は前年同四半期と比べ大きく増加しております。

以上の結果、売上高2,182,104千円（前年同四半期比13.5%増）、営業利益779,295千円（前年同四半期比5.6%増）となりました。

（マルチメディア事業）

マルチメディア事業では、従来から携帯電話向けゲーム「ハムスター倶楽部」等の提供を行っており、その売上高は前年同期と比べやや減少しております。また、新たに、家庭用ゲームソフトの発売を行っております。映像コンテンツの提供等につきましては事業の見直しを行い、新しいコンセプトの映像コンテンツを提供しております。その他に、総合オピニオン誌『表現者』の発行元となり、出版事業も展開しております。

当第3四半期においては、ニンテンドーDS向けゲームソフト「THE営業道」及び3DCG音楽アニメーションDVD「アニミュージック2」の販売を開始いたしました。しかし、当第3四半期においては費用が先行して発生している状態が続いており、全体として利益の獲得には至っておりません。

以上の結果、売上高44,203千円（前年同四半期比18.1%減）、営業損失144,837千円（前年同四半期は88,651千円の損失）となりました。

（その他）

受託ソフトウェア開発及び情報関連機器リース等につきましては、ソフトウェア開発の受注が伸び悩み、前年同四半期と比べ売上高が減少していることから、営業利益も大きく減少しております。

以上の結果、売上高142,509千円（前年同四半期比9.8%減）、営業利益1,446千円（前年同四半期比94.3%減）となりました。

なお、上記の事業の種類別セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を相殺しておりません。また、営業利益は、配賦不能営業費用及び内部取引による営業費用の控除前の数値であり、合計は連結営業利益と一致しておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期末における財政状態は、前連結会計年度末（平成19年9月末）と比較しますと、資産は105,450千円増の2,780,211千円、負債は82,692千円減の500,766千円、純資産は188,143千円増の2,279,444千円となりました。

資産は、流動資産につきましては、35,239千円増の2,297,000千円となりました。これは主に、現金及び預金が29,815千円増の1,604,360千円、たな卸資産が12,291千円増の18,226千円となったこと等の影響が、繰延税金資産が10,627千円減の60,907千円となったこと等の影響を上回ったことによるものであります。たな卸資産が増加しているのは、主にゲームソフトや映像コンテンツ等の製品や、受託開発に係る仕掛品の増加によるものであります。

固定資産につきましては、70,211千円増の483,210千円となりました。これは、有形固定資産が22,572千円増の169,420千円、無形固定資産が8,758千円増の88,646千円、及び投資その他の資産が38,880千円増の225,143千円となったことによるものであります。有形固定資産が増加しているのは、主にサーバー等

の工具器具備品の購入によるものであります。投資その他の資産が増加しているのは、主に旅行商品の仕入債務に対して販売元の旅行会社に保証金を差入れたことにより、敷金保証金が増加したことによるものであります。

負債は、流動負債につきましては、75,195千円減の472,424千円となりました。これは主に、前連結会計年度末に残っていた短期借入金11,000千円がなくなったこと、未払法人税等が111,978千円減の59,307千円、賞与引当金が26,211千円減の32,288千円となったこと等の影響が、支払手形及び買掛金が15,345千円増の175,133千円、未払費用が77,788千円増の110,433千円となったこと等の影響を上回ったことによるものであります。未払法人税等が減少しているのは、法人税等の支払いによるものであります。

固定負債につきましては、7,497千円減の28,342千円となりました。これは、長期借入金の返済によるものであります。

純資産は、株主資本につきましては、199,794千円増の2,244,231千円となりました。これは、四半期純利益248,864千円が、剰余金の配当36,768千円を上回った影響で、利益剰余金が212,096千円増の1,695,971千円となった一方で、自己株式を市場買付により取得したことにより、自己株式が12,301千円増の13,489千円となったことによるものであります。

少数株主持分につきましては、11,651千円減の35,212千円となりました。これは、連結子会社株式の追加取得等に伴うものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における連結ベースの現金および現金同等物は、前連結会計年度末と比べ36,739千円増の1,290,081千円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは191,542千円の収入（前年同期比26.3%減）となりました。前年同四半期と比べての変動の要因は、税金等調整前四半期純利益が39,392千円減の457,850千円、減価償却費が18,231千円減の52,676千円、賞与引当金の減少額が39,741千円増の26,211千円、前渡金の増加額が21,885千円増の8,011千円、法人税等の支払額が56,071千円増の313,003千円となった一方、売上債権の減少額が43,801千円増の8,900千円、仕入債務の増加額が25,960千円増の15,345千円、未払費用の増加額が41,527千円増の42,232千円となったこと等であります。法人税の支払額が増えた主要因は、前連結会計年度の利益額が、それ以前に比べ増加したこと等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは86,521千円の支出（前年同期比78.6%減）となりました。前年同四半期と比べての変動の要因は、連結子会社株式の追加取得による支出が11,892千円増の13,894千円となった一方、定期預金の払戻による収入が303,786千円増の327,803千円、有形固定資産の取得による支出が39,349千円減の8,347千円となったこと等によるものであります。有形固定資産の取得による支出が減った主要因は、サーバー等の工具器具備品の取得に係る支出の減少によるものであります。なお、定期預金の払戻による収入及び定期預金の預入による支出のうち、310,000千円は満期による払戻及び再預入によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは67,254千円の支出（前年同期比38.8%増）となりました。前年同四半期と比べての変動の要因は、長期借入金の返済による支出が60,076千円減の7,497千円となった一方、前年同四半期にはなかった短期借入金の返済による支出が11,000千円発生し、前年同四半期にあった長期借入による収入50,000千円がなくなったことに加え、当第3四半期において市場買付により自己株式を取得したことにより自己株式の取得による支出12,301千円が発生したことによるものであります。なお、前年同四半期における長期借入金の返済による支出及び長期借入による収入については、借入金の借換えを行ったことにより発生したものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

業績予想に変更はありません。

なお、1株当たり当期純利益につきましては、当第3四半期における自己株式取得に伴う期中平均株式数の変動を反映した修正を行っております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

科 目	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)
		金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金		1,428,110	1,604,360	176,249	12.3	1,574,544
2 受取手形及び売掛金	※2	522,939	561,759	38,819	7.4	570,660
3 たな卸資産		17,274	18,226	951	5.5	5,935
4 繰延税金資産		65,837	60,907	△4,929	△7.5	71,534
5 その他		33,013	53,808	20,795	63.0	41,401
6 貸倒引当金		△1,749	△2,062	△313	17.9	△2,315
流動資産合計		2,065,427	2,297,000	231,573	11.2	2,261,761
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	※1	36,625	39,262	2,637	7.2	36,436
(2) 機械装置及び運搬具		3,818	2,724	△1,094	△28.7	3,466
(3) 工具器具備品		59,981	77,033	17,051	28.4	56,544
(4) 土地		50,400	50,400	—	—	50,400
有形固定資産合計		150,825	169,420	18,594	12.3	146,848
2 無形固定資産						
(1) ソフトウェア		64,860	83,080	18,220	28.1	73,685
(2) その他		9,522	5,566	△3,956	△41.5	6,202
無形固定資産合計		74,382	88,646	14,264	19.2	79,887
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券		31,577	35,077	3,500	11.1	31,577
(2) 敷金保証金		130,739	159,087	28,347	21.7	130,739
(3) 繰延税金資産		35,536	26,628	△8,908	△25.1	19,595
(4) その他		4,500	4,350	△150	△3.3	4,350
投資その他の資産合計		202,354	225,143	22,789	11.3	186,262
固定資産合計		427,562	483,210	55,648	13.0	412,998
資産合計		2,492,989	2,780,211	287,221	11.5	2,674,760

科 目	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)
		金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形及び買掛金		131,890	175,133	43,243	32.8	159,788
2 短期借入金		11,000	—	△11,000	△100.0	11,000
3 一年以内返済予定 長期借入金		9,996	9,996	—	—	9,996
4 未払費用		41,701	110,433	68,732	164.8	32,645
5 未払法人税等		111,969	59,307	△52,662	△47.0	171,285
6 未払消費税等		19,915	20,125	209	1.1	27,654
7 賞与引当金		60,110	32,288	△27,821	△46.3	58,500
8 役員賞与引当金		6,000	7,688	1,688	28.1	10,650
9 返品調整引当金		5,038	4,520	△518	△10.3	5,850
10 その他		44,629	52,932	8,303	18.6	60,251
流動負債合計		442,249	472,424	30,175	6.8	547,620
II 固定負債						
1 長期借入金		38,338	28,342	△9,996	△26.1	35,839
固定負債合計		38,338	28,342	△9,996	△26.1	35,839
負債合計		480,587	500,766	20,179	4.2	583,459
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金		277,375	277,375	—	—	277,375
2 資本剰余金		284,375	284,375	—	—	284,375
3 利益剰余金		1,406,085	1,695,971	289,886	20.6	1,483,875
4 自己株式		△1,188	△13,489	△12,301	1,034.8	△1,188
株主資本合計		1,966,646	2,244,231	277,584	14.1	2,044,436
II 少数株主持分		45,755	35,212	△10,542	△23.0	46,864
純資産合計		2,012,402	2,279,444	267,042	13.3	2,091,300
負債純資産合計		2,492,989	2,780,211	287,221	11.5	2,674,760

(2) 四半期連結損益計算書

科 目	注記 番号	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年9月期)
		金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
I 売上高		2,118,163	2,350,240	232,076	11.0	2,874,767
II 売上原価		995,606	1,171,268	175,661	17.6	1,372,390
売上総利益		1,122,557	1,178,972	56,415	5.0	1,502,376
返品調整引当金戻入額		11,530	5,850	△5,680	△49.3	11,530
返品調整引当金繰入額		5,038	4,520	△518	△10.3	5,850
差引売上総利益		1,129,049	1,180,302	51,253	4.5	1,508,056
III 販売費及び一般管理費	※	631,105	725,466	94,361	15.0	860,462
営業利益		497,944	454,835	△43,108	△8.7	647,594
IV 営業外収益		3,074	4,418	1,344	43.7	3,872
1 受取利息		615	2,338	1,723	280.0	1,401
2 受取配当金		750	500	△250	△33.3	750
3 為替差益		471	—	△471	△100.0	—
4 消費税簡易課税差額収入		1,077	324	△752	△69.9	1,407
5 負ののれん償却額		—	873	873	—	—
6 雑収入		160	382	222	138.4	313
V 営業外費用		1,496	2,151	655	43.8	2,058
1 支払利息		286	505	219	76.6	465
2 保険解約損		1,210	—	△1,210	△100.0	1,210
3 為替差損		—	1,646	1,646	—	382
経常利益		499,522	457,103	△42,419	△8.5	649,408
VI 特別利益		—	2,000	2,000	—	—
1 知的財産権売却益		—	2,000	2,000	—	—
VII 特別損失		2,278	1,252	△1,026	△45.0	2,278
1 投資有価証券評価損		2,278	—	△2,278	△100.0	2,278
2 減損損失		—	1,252	1,252	—	—
税金等調整前 四半期（当期）純利益		497,243	457,850	△39,392	△7.9	647,129
法人税、住民税 及び事業税		222,657	202,276	△20,381	△9.2	283,400
法人税等調整額		△4,752	3,594	8,346	—	5,491
少数株主利益		11,319	3,115	△8,203	△72.5	12,428
四半期（当期）純利益		268,019	248,864	△19,154	△7.1	345,809

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年9月期第3四半期)

	株主資本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年9月30日残高(千円)	277,375	284,375	1,169,581	△1,188	1,730,143	36,129	1,766,272
当四半期中の変動額							
剰余金の配当(千円)			△31,516		△31,516		△31,516
四半期純利益(千円)			268,019		268,019		268,019
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)(千円)						9,625	9,625
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	236,503	—	236,503	9,625	246,129
平成19年6月30日残高(千円)	277,375	284,375	1,406,085	△1,188	1,966,646	45,755	2,012,402

当四半期(平成20年9月期第3四半期)

	株主資本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成19年9月30日残高(千円)	277,375	284,375	1,483,875	△1,188	2,044,436	46,864	2,091,300
当四半期中の変動額							
剰余金の配当(千円)			△36,768		△36,768		△36,768
四半期純利益(千円)			248,864		248,864		248,864
自己株式の取得(千円)				△12,301	△12,301		△12,301
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)(千円)						△11,651	△11,651
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	212,096	△12,301	199,794	△11,651	188,143
平成20年6月30日残高(千円)	277,375	284,375	1,695,971	△13,489	2,244,231	35,212	2,279,444

(参考) 前期(平成19年9月期)

	株主資本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年9月30日残高(千円)	277,375	284,375	1,169,581	△1,188	1,730,143	36,129	1,766,272
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当(千円)			△31,516		△31,516		△31,516
当期純利益(千円)			345,809		345,809		345,809
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)(千円)						10,734	10,734
連結会計年度中の変動額合計(千円)	—	—	314,293	—	314,293	10,734	325,028
平成19年9月30日残高(千円)	277,375	284,375	1,483,875	△1,188	2,044,436	46,864	2,091,300

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
区 分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 税金等調整前四半期(当期)純利益		497,243	457,850	647,129
2 減価償却費		70,908	52,676	89,845
3 貸倒引当金の増減額(減少:△)		29	△253	595
4 返品調整引当金の増減額(減少:△)		△6,492	△1,330	△5,680
5 賞与引当金の増減額(減少:△)		13,530	△26,211	11,920
6 受取利息及び受取配当金		△1,365	△2,838	△2,151
7 支払利息		286	505	465
8 売上債権の増減額(増加:△)		△34,900	8,900	△82,620
9 前受金の増減額(減少:△)		△2,378	△4,705	12,670
10 たな卸資産の増減額(増加:△)		△5,266	△12,291	6,073
11 仕入債務の増減額(減少:△)		△10,615	15,345	17,282
12 前渡金の増減額(増加:△)		13,873	△8,011	△2,262
13 未払費用の増減額(減少:△)		704	42,232	△8,351
14 未払消費税等の増減額(減少:△)		△2,764	△7,529	4,974
15 その他		△17,098	△12,126	△6,393
小計		515,694	502,213	683,497
16 利息及び配当金の受取額		1,365	2,838	2,151
17 利息の支払額		△286	△505	△465
18 法人税等の支払額		△256,932	△313,003	△255,086
営業活動によるキャッシュ・フロー		259,840	191,542	430,096
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 定期預金の預入による支出		△329,670	△320,879	△323,205
2 定期預金の払戻による収入		24,016	327,803	16,002
3 有形固定資産の取得による支出		△47,696	△8,347	△50,356
4 無形固定資産の取得による支出		△48,828	△41,356	△66,634
5 投資有価証券の取得による支出		—	△3,500	—
6 連結子会社株式の追加取得による支出		△2,002	△13,894	△2,002
7 その他		△726	△26,347	△726
投資活動によるキャッシュ・フロー		△404,908	△86,521	△426,922
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 短期借入金の返済による支出		—	△11,000	—
2 長期借入金の返済による支出		△67,573	△7,497	△70,072
3 長期借入による収入		50,000	—	50,000
4 配当金の支払額		△30,882	△36,456	△30,953
5 自己株式の取得による支出		—	△12,301	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		△48,455	△67,254	△51,025
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		471	△1,027	△315
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)		△193,051	36,739	△48,167
VI 現金及び現金同等物の期首残高		1,301,508	1,253,341	1,301,508
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	※	1,108,456	1,290,081	1,253,341

(5) 注記事項

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
1 連結の範囲に関する事項	すべての子会社を連結しております。 連結子会社の数 3社 連結子会社の名称 コンパスティービー株式会社 ゼストプロ株式会社 有限会社プロセス	同左	(1) 連結子会社の数及び主要な連結子会社の名称 連結子会社の数 3社 連結子会社の名称 コンパスティービー株式会社 ゼストプロ株式会社 有限会社プロセス (2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社はありません。
2 持分法の適用に関する事項	非連結子会社及び関連会社はありません。	同左	同左
3 連結子会社の（四半期）決算日等に関する事項	四半期決算日が四半期連結決算日と異なる場合の内容等 連結子会社のうちゼストプロ株式会社及び有限会社プロセスの第3四半期決算日は4月30日であります。 四半期連結財務諸表の作成にあたっては、ゼストプロ株式会社及び有限会社プロセスについては、同第3四半期決算日現在の財務諸表を使用しております。四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。	四半期決算日が四半期連結決算日と異なる場合の内容等 同左	決算日が連結決算日と異なる場合の内容等 連結子会社のうちゼストプロ株式会社及び有限会社プロセスの決算日は7月31日であります。 連結財務諸表の作成にあたっては、ゼストプロ株式会社及び有限会社プロセスについては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
4 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>イ 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による 原価法</p> <p>ロ たな卸資産 商品、製品、仕掛品 個別法に基づく原 価法 原材料 最終仕入原価法に 基づく原価法</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>イ 有形固定資産 定率法 但し、建物（建物 附属設備は除く）に ついては、定額法を 採用しております。 なお、耐用年数及び 残存価額について は、法人税法に規定 する方法と同一の基 準によっておりま す。</p> <p>ロ 無形固定資産 市場販売目的のソフ トウェア 販売可能な見込有 効期間（3年以内） に基づく定額法 自社利用目的のソフ トウェア 社内における見込 利用可能期間（5 年）に基づく定額 法</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基 準</p> <p>イ 貸倒引当金 債権の貸倒による 損失に備えるため、 一般債権については 貸倒実績率により、 貸倒懸念債権等特定 の債権については個 別に回収可能性を検 討して回収不能見込 額を計上しておりま す。</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準 及び評価方法</p> <p>イ 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>ロ たな卸資産 商品、製品、仕掛品 同左 原材料 同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の 減価償却の方法</p> <p>イ 有形固定資産 同左</p> <p>ロ 無形固定資産 市場販売目的のソフ トウェア 同左 自社利用目的のソフ トウェア 同左</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基 準</p> <p>イ 貸倒引当金 同左</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準 及び評価方法</p> <p>イ 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>ロ たな卸資産 製品、仕掛品 個別法に基づく原 価法 原材料 同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の 減価償却の方法</p> <p>イ 有形固定資産 同左</p> <p>ロ 無形固定資産 市場販売目的のソフ トウェア 同左 自社利用目的のソフ トウェア 同左</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基 準</p> <p>イ 貸倒引当金 同左</p>

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
	<p>ロ 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>ハ 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>ニ 返品調整引当金 製品の返品による損失に備えるため、過去の返品実績率に基づく返品損失見込額を計上しております。</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(5) その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の会計処理 税抜処理によっております。</p>	<p>ロ 賞与引当金 同左</p> <p>ハ 役員賞与引当金 同左</p> <p>ニ 返品調整引当金 同左</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(5) その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の会計処理 同左</p>	<p>ロ 賞与引当金 同左</p> <p>ハ 役員賞与引当金 同左</p> <p>ニ 返品調整引当金 同左</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(5) その他連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の会計処理 同左</p>
<p>5 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（連結キャッシュ・フロー計算書）における資金の範囲</p>	<p>手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>	<p>同左</p>	<p>同左</p>

会計処理の変更

前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
<p>(売上高の計上方法)</p> <p>従来、旅券販売につきましては、取扱高を売上高に計上する方法で会計処理をおこなっておりましたが、旅券取扱高が増加し重要性が増していることから、旅券販売の取引実態を勘案し、より明瞭に表示するため手数料相当分を売上高に計上する方法に変更いたしました。これにより、従来の方法によった場合に比較して、売上高及び売上原価がそれぞれ128,761千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。</p> <p>また、セグメント情報に与える影響については、(セグメント情報)注記事項に記載のとおりであります。</p> <p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当第3四半期連結会計期間から法人税法の改正(「所得税法等の一部を改正する法律」(平成19年3月30日 法律第6号)及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」(平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p> <p>また、セグメント情報に与える影響については、(セグメント情報)注記事項に記載のとおりであります。</p>	<p style="text-align: center;">—————</p> <p style="text-align: center;">—————</p>	<p>(売上高の計上方法)</p> <p>従来、旅券販売につきましては、取扱高を売上高に計上する方法で会計処理をおこなっておりましたが、旅券取扱高が増加し重要性が増していることから、旅券販売の取引実態を勘案し、より明瞭に表示するため手数料相当分を売上高に計上する方法に変更いたしました。これにより、従来の方法によった場合に比較して、売上高及び売上原価がそれぞれ191,311千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響はありません。</p> <p>また、セグメント情報に与える影響については、(セグメント情報)注記事項に記載のとおりであります。</p> <p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当連結会計年度から法人税法の改正(「所得税法等の一部を改正する法律」(平成19年3月30日 法律第6号)及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」(平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p> <p>また、セグメント情報に与える影響については、(セグメント情報)注記事項に記載のとおりであります。</p>

追加情報

前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
	<p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当第3四半期連結会計期間から法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律」（平成19年3月30日 法律第6号）及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>	

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

前年同四半期末 (平成19年9月期第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期第3四半期末)	(参考) 前期末 (平成19年9月期末)
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">86,350千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">112,311千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">92,377千円</p> <p>※2 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。</p> <p>なお、当連結会計年度の末日は金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <p style="text-align: right;">受取手形 668千円</p>

（四半期連結損益計算書関係）

前年同四半期 （平成19年9月期第3四半期）	当四半期 （平成20年9月期第3四半期）	（参考）前期 （平成19年9月期）
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。
役員報酬 75,796千円	役員報酬 62,200千円	役員報酬 97,900千円
給与手当 147,934千円	給与手当 169,667千円	給与手当 205,038千円
賞与引当金 繰入額 33,120千円	賞与引当金 繰入額 35,999千円	賞与引当金 繰入額 31,969千円
役員賞与 引当金繰入額 6,000千円	役員賞与 引当金繰入額 7,688千円	役員賞与 引当金繰入額 10,650千円
通信費 30,489千円	通信費 27,040千円	通信費 39,050千円
広告宣伝費 79,832千円	広告宣伝費 131,897千円	広告宣伝費 102,187千円
減価償却費 12,802千円	減価償却費 15,144千円	減価償却費 17,191千円
地代家賃 29,832千円	地代家賃 30,685千円	地代家賃 40,165千円
貸倒引当金 繰入額 1,329千円	貸倒引当金 繰入額 1,437千円	貸倒引当金 繰入額 1,919千円
支払手数料 96,714千円	支払手数料 111,742千円	支払手数料 131,756千円

（四半期連結株主資本等変動計算書関係）

前年同四半期（平成19年9月期第3四半期）

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	5,255,000	—	—	5,255,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり配当額 （円）	基準日	効力発生日
平成18年12月22日 定時株主総会	普通株式	31,516	6.00	平成18年9月30日	平成18年12月25日

当四半期(平成20年9月期第3四半期)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	5,255,000	—	—	5,255,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	2,333	24,000	—	26,333

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次の通りであります。

市場買付による増加 24,000株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年12月21日 定時株主総会	普通株式	36,768	7.00	平成19年9月30日	平成19年12月25日

(参考) 前期(平成19年9月期)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	5,255,000	—	—	5,255,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成18年12月22日 定時株主総会	普通株式	31,516	6.00	平成18年9月30日	平成18年12月25日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年12月21日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	36,768	7.00	平成19年9月30日	平成19年12月25日

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
<p>※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p>現金及び預金勘定 1,428,110千円 預入期間が3ヶ月超の定期預金 Δ319,654千円</p> <hr/> <p>現金及び現金同等物 1,108,456千円</p>	<p>※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p>現金及び預金勘定 1,604,360千円 預入期間が3ヶ月超の定期預金 Δ314,279千円</p> <hr/> <p>現金及び現金同等物 1,290,081千円</p>	<p>※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p>現金及び預金勘定 1,574,544千円 預入期間が3ヶ月超の定期預金 Δ321,203千円</p> <hr/> <p>現金及び現金同等物 1,253,341千円</p>

(リース取引関係)

前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)																																																												
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1 借主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産 (工具器具備品)</td> <td>1,967</td> <td>1,377</td> <td>590</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>414千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>213千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>628千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>548千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>499千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>39千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法</p> <p>減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)	有形固定資産 (工具器具備品)	1,967	1,377	590	1年以内	414千円	1年超	213千円	合計	628千円	支払リース料	548千円	減価償却費相当額	499千円	支払利息相当額	39千円	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1 借主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産 (工具器具備品)</td> <td>3,686</td> <td>2,200</td> <td>1,486</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>545千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>1,022千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,568千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>612千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>553千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>59千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法</p> <p>減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)	有形固定資産 (工具器具備品)	3,686	2,200	1,486	1年以内	545千円	1年超	1,022千円	合計	1,568千円	支払リース料	612千円	減価償却費相当額	553千円	支払利息相当額	59千円	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1 借主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産 (工具器具備品)</td> <td>3,686</td> <td>1,647</td> <td>2,039</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>740千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>1,380千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,121千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>816千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>769千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>81千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法</p> <p>減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	有形固定資産 (工具器具備品)	3,686	1,647	2,039	1年以内	740千円	1年超	1,380千円	合計	2,121千円	支払リース料	816千円	減価償却費相当額	769千円	支払利息相当額	81千円
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)																																																											
有形固定資産 (工具器具備品)	1,967	1,377	590																																																											
1年以内	414千円																																																													
1年超	213千円																																																													
合計	628千円																																																													
支払リース料	548千円																																																													
減価償却費相当額	499千円																																																													
支払利息相当額	39千円																																																													
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)																																																											
有形固定資産 (工具器具備品)	3,686	2,200	1,486																																																											
1年以内	545千円																																																													
1年超	1,022千円																																																													
合計	1,568千円																																																													
支払リース料	612千円																																																													
減価償却費相当額	553千円																																																													
支払利息相当額	59千円																																																													
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																																											
有形固定資産 (工具器具備品)	3,686	1,647	2,039																																																											
1年以内	740千円																																																													
1年超	1,380千円																																																													
合計	2,121千円																																																													
支払リース料	816千円																																																													
減価償却費相当額	769千円																																																													
支払利息相当額	81千円																																																													

前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)																																																						
<p>2 貸主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額、減価償却累計額及び四半期末残高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額 (千円)</th> <th>四半期末 残高 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定 資産 (工具器 具備品)</td> <td>12,212</td> <td>9,098</td> <td>3,113</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料四半期末残高相当額</p> <table> <tr> <td>1年以内</td> <td>29,999千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>9,918千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39,917千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料四半期末残高相当額は、未経過リース料四半期末残高及び見積残存価額の残高の合計額が営業債権の四半期末残高等に占める割合が低いいため、受取利子込み法により算定しております。</p> <p>(3) 受取リース料及び減価償却費</p> <table> <tr> <td>受取リース料</td> <td>29,754千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>1,486千円</td> </tr> </table>		取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	四半期末 残高 (千円)	有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	9,098	3,113	1年以内	29,999千円	1年超	9,918千円	合計	39,917千円	受取リース料	29,754千円	減価償却費	1,486千円	<p>2 貸主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額、減価償却累計額及び四半期末残高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額 (千円)</th> <th>四半期末 残高 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定 資産 (工具器 具備品)</td> <td>12,212</td> <td>10,392</td> <td>1,820</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料四半期末残高相当額</p> <table> <tr> <td>1年以内</td> <td>25,145千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>10,572千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>35,717千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料四半期末残高相当額は、未経過リース料四半期末残高及び見積残存価額の残高の合計額が営業債権の四半期末残高等に占める割合が低いいため、受取利子込み法により算定しております。</p> <p>(3) 受取リース料及び減価償却費</p> <table> <tr> <td>受取リース料</td> <td>25,743千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>798千円</td> </tr> </table>		取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	四半期末 残高 (千円)	有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	10,392	1,820	1年以内	25,145千円	1年超	10,572千円	合計	35,717千円	受取リース料	25,743千円	減価償却費	798千円	<p>2 貸主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額、減価償却累計額及び期末残高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額 (千円)</th> <th>期末残高 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定 資産 (工具器 具備品)</td> <td>12,212</td> <td>9,593</td> <td>2,618</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額</p> <table> <tr> <td>1年以内</td> <td>25,707千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>6,501千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32,208千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高及び見積残存価額の残高の合計額が営業債権の期末残高等に占める割合が低いいため、受取利子込み法により算定しております。</p> <p>(3) 受取リース料及び減価償却費</p> <table> <tr> <td>受取リース料</td> <td>39,395千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>1,981千円</td> </tr> </table>		取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	期末残高 (千円)	有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	9,593	2,618	1年以内	25,707千円	1年超	6,501千円	合計	32,208千円	受取リース料	39,395千円	減価償却費	1,981千円
	取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	四半期末 残高 (千円)																																																					
有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	9,098	3,113																																																					
1年以内	29,999千円																																																							
1年超	9,918千円																																																							
合計	39,917千円																																																							
受取リース料	29,754千円																																																							
減価償却費	1,486千円																																																							
	取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	四半期末 残高 (千円)																																																					
有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	10,392	1,820																																																					
1年以内	25,145千円																																																							
1年超	10,572千円																																																							
合計	35,717千円																																																							
受取リース料	25,743千円																																																							
減価償却費	798千円																																																							
	取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	期末残高 (千円)																																																					
有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	9,593	2,618																																																					
1年以内	25,707千円																																																							
1年超	6,501千円																																																							
合計	32,208千円																																																							
受取リース料	39,395千円																																																							
減価償却費	1,981千円																																																							

(有価証券関係)

時価評価されていない有価証券

種類	前年同四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第3四半期末)	(参考) 前期末 (平成19年9月期末)
	四半期連結貸借対照表 計上額(千円)	四半期連結貸借対照表 計上額(千円)	連結貸借対照表 計上額(千円)
その他有価証券 非上場株式	31,577	35,077	31,577

(デリバティブ取引関係)

前年同四半期(平成19年9月期第3四半期)、当四半期(平成20年9月期第3四半期)及び(参考)前期(平成19年9月期)

いずれも該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

前年同四半期(平成19年9月期第3四半期)、当四半期(平成20年9月期第3四半期)及び(参考)前期(平成19年9月期)

いずれも該当事項はありません。

(企業結合等関係)

前年同四半期(平成19年9月期第3四半期)、当四半期(平成20年9月期第3四半期)及び(参考)前期(平成19年9月期)

いずれも記載すべき重要な事項はありません。

（セグメント情報）

1 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期（平成19年9月期第3四半期）

	乗換案内事業 (千円)	マルチ メディア事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,920,463	53,970	143,730	2,118,163	—	2,118,163
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,445	4	14,267	15,718	(15,718)	—
計	1,921,908	53,975	157,997	2,133,881	(15,718)	2,118,163
営業費用	1,184,206	142,626	132,605	1,459,438	160,780	1,620,219
営業利益 又は営業損失(△)	737,701	△88,651	25,392	674,442	(176,498)	497,944

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
- 2 各事業の主な製品等
- (1) 乗換案内事業……鉄道等の経路検索・運賃計算ソフトウェア「乗換案内」、各種旅行商品
 - (2) マルチメディア事業……携帯電話向けゲーム、映像コンテンツ
 - (3) その他……受託開発ソフトウェア、情報関連機器リース
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用176,498千円の主なものは、提出会社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。
- 4 「会計処理の変更」に記載のとおり、当第3四半期連結会計期間から、「売上高の計上方法」について会計処理の変更を行っております。これにより、当第3四半期連結会計期間の乗換案内事業における売上高及び営業費用が128,761千円減少しております。
- 5 「会計処理の変更」に記載のとおり、当第3四半期連結会計期間から、「固定資産の減価償却の方法」について会計処理の変更を行っております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

当四半期（平成20年9月期第3四半期）

	乗換案内事業 (千円)	マルチ メディア事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,180,533	44,203	125,503	2,350,240	—	2,350,240
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,571	—	17,005	18,576	(18,576)	—
計	2,182,104	44,203	142,509	2,368,817	(18,576)	2,350,240
営業費用	1,402,809	189,040	141,062	1,732,913	162,491	1,895,404
営業利益 又は営業損失(△)	779,295	△144,837	1,446	635,904	(181,068)	454,835

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
- 2 各事業の主な製品等
- (1) 乗換案内事業……鉄道等の経路検索・運賃計算ソフトウェア「乗換案内」、各種旅行商品
 - (2) マルチメディア事業……携帯電話向けゲーム、映像コンテンツ、家庭用ゲーム
 - (3) その他……受託開発ソフトウェア、情報関連機器リース
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用181,068千円の主なものは、提出会社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。

（参考）前期（平成19年9月期）

	乗換案内事業 (千円)	マルチ メディア事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,611,937	65,162	197,667	2,874,767	—	2,874,767
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,595	4	17,861	19,461	(19,461)	—
計	2,613,532	65,167	215,529	2,894,229	(19,461)	2,874,767
営業費用	1,629,639	183,442	184,534	1,997,616	229,556	2,227,172
営業利益 又は営業損失(△)	983,893	△118,274	30,995	896,613	(249,018)	647,594

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品等

- (1) 乗換案内事業……鉄道等の経路検索・運賃計算ソフトウェア「乗換案内」、各種旅行商品
- (2) マルチメディア事業……携帯電話向けゲーム、映像コンテンツ
- (3) その他……受託開発ソフトウェア、情報関連機器リース

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用249,018千円の主なものは、提出会社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。

4 「会計処理の変更」に記載のとおり、当連結会計年度から、「売上高の計上方法」について会計処理の変更を行っております。これにより、当連結会計年度の乗換案内事業における売上高及び営業費用が191,311千円減少しておりますが、営業利益に与える影響はありません。

5 「会計処理の変更」に記載のとおり、当連結会計年度から、「固定資産の減価償却の方法」について会計処理の変更を行っております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

2 所在地別セグメント情報

前年同四半期（平成19年9月期第3四半期）、当四半期（平成20年9月期第3四半期）及び（参考）前期（平成19年9月期）

全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

3 海外売上高

前年同四半期（平成19年9月期第3四半期）、当四半期（平成20年9月期第3四半期）及び（参考）前期（平成19年9月期）

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考)前期 (平成19年9月期)
1株当たり純資産額	374円41銭	429円22銭	389円22銭
1株当たり 四半期(当期)純利益 潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	51円03銭 潜在株式がないため記載 していません。	47円44銭 同左	65円84銭 同左

（注） 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

項目	前年同四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第3四半期末)	(参考)前期末 (平成19年9月期末)
(四半期)連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	2,012,402	2,279,444	2,091,300
(四半期)連結貸借対照表の純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	45,755	35,212	46,864
うち少数株主持分(千円)	45,755	35,212	46,864
普通株式に係る純資産額(千円)	1,966,646	2,244,231	2,044,436
普通株式の発行済株式数(千株)	5,255	5,255	5,255
普通株式の自己株式数(千株)	2	26	2
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	5,252	5,228	5,252

2 1株当たり四半期(当期)純利益

項目	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年9月期)
(四半期)連結損益計算書上の四半期(当期)純利益(千円)	268,019	248,864	345,809
普通株式に係る四半期(当期)純利益(千円)	268,019	248,864	345,809
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,252	5,246	5,252

（重要な後発事象）

前年同四半期(平成19年9月期第3四半期)、当四半期(平成20年9月期第3四半期)及び(参考)前期(平成19年9月期)

いずれも該当事項はありません。

6. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

科 目	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金		1,327,110	1,532,827	205,717	15.5	1,466,911
2 受取手形	※2	1,558	—	△1,558	△100.0	6,338
3 売掛金		505,369	519,823	14,453	2.9	512,923
4 商品		14	119	104	708.6	—
5 製品		222	7,633	7,411	3,332.8	66
6 原材料		444	1,611	1,167	262.7	442
7 仕掛品		—	1,349	1,349	—	—
8 前渡金		5,516	29,663	24,147	437.8	21,651
9 繰延税金資産		45,573	60,844	15,271	33.5	61,854
10 その他		21,980	19,650	△2,329	△10.6	43,192
11 貸倒引当金		△1,450	△1,450	—	—	△1,690
流動資産合計		1,906,340	2,172,074	265,734	13.9	2,111,690
II 固定資産						
1 有形固定資産	※1					
(1) 建物		7,895	11,517	3,622	45.9	7,633
(2) 車両運搬具		2,724	1,855	△868	△31.9	2,438
(3) 工具器具備品		52,109	72,166	20,057	38.5	49,696
有形固定資産合計		62,728	85,539	22,810	36.4	59,768
2 無形固定資産						
(1) 特許権		2,604	1,354	△1,249	△48.0	2,291
(2) ソフトウェア		64,496	82,636	18,140	28.1	73,358
(3) 電話加入権		1,079	1,079	—	—	1,079
(4) その他		—	2,703	2,703	—	618
無形固定資産合計		68,179	87,774	19,594	28.7	77,347
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券		31,577	35,077	3,500	11.1	31,577
(2) 関係会社株式		108,002	121,896	13,894	12.9	108,002
(3) 関係会社長期貸付金		25,000	—	△25,000	△100.0	—
(4) 敷金保証金		126,990	158,777	31,786	25.0	130,429
(5) 繰延税金資産		35,405	26,628	△8,776	△24.8	19,581
(6) その他		4,500	4,350	△150	△3.3	4,350
投資その他の資産合計		331,476	346,729	15,253	4.6	293,940
固定資産合計		462,384	520,042	57,658	12.5	431,056
資産合計		2,368,724	2,692,117	323,392	13.7	2,542,747

科 目	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金		129,610	170,721	41,111	31.7	150,163
2 未払費用		36,823	109,540	72,717	197.5	33,050
3 未払法人税等		105,839	62,012	△43,826	△41.4	164,981
4 未払消費税等		15,947	15,444	△503	△3.2	18,513
5 賞与引当金		56,510	29,528	△26,981	△47.7	55,500
6 役員賞与引当金		6,000	6,750	750	12.5	10,500
7 返品調整引当金		5,038	4,520	△518	△10.3	5,850
8 その他		43,635	51,025	7,390	16.9	50,656
流動負債合計		399,403	449,543	50,140	12.6	489,215
負債合計		399,403	449,543	50,140	12.6	489,215
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金		277,375	277,375	—	—	277,375
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金		284,375	284,375	—	—	284,375
資本剰余金合計		284,375	284,375	—	—	284,375
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金		3,600	3,600	—	—	3,600
(2) その他利益剰余金						
別途積立金		20,000	20,000	—	—	20,000
繰越利益剰余金		1,385,159	1,670,713	285,553	20.6	1,469,369
利益剰余金合計		1,408,759	1,694,313	285,553	20.3	1,492,969
4 自己株式		△1,188	△13,489	△12,301	1,034.8	△1,188
株主資本合計		1,969,321	2,242,573	273,252	13.9	2,053,531
純資産合計		1,969,321	2,242,573	273,252	13.9	2,053,531
負債純資産合計		2,368,724	2,692,117	323,392	13.7	2,542,747

(2) 四半期損益計算書

科 目	注記 番号	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 売上高		1,896,492	2,197,362	300,870	15.9	2,580,819
II 売上原価	※	875,312	1,110,581	235,269	26.9	1,210,485
売上総利益		1,021,179	1,086,780	65,601	6.4	1,370,333
返品調整引当金戻入額		11,530	5,850	△5,680	△49.3	11,530
返品調整引当金繰入額		5,038	4,520	△518	△10.3	5,850
差引売上総利益		1,027,671	1,088,110	60,439	5.9	1,376,013
III 販売費及び一般管理費	※	558,377	669,342	110,964	19.9	769,025
営業利益		469,293	418,768	△50,524	△10.8	606,988
IV 営業外収益		11,266	14,584	3,317	29.4	15,328
1 受取利息		1,043	2,569	1,525	146.1	1,795
2 受取配当金		750	500	△250	△33.3	750
3 受取事務代 hands 手数料		2,857	3,428	571	20.0	4,000
4 受取経営指導料		6,000	7,714	1,714	28.6	8,571
5 雑収入		615	372	△243	△39.5	211
V 営業外費用		—	1,375	1,375	—	315
1 為替差損		—	1,375	1,375	—	315
経常利益		480,560	431,977	△48,582	△10.1	622,001
VI 特別利益		—	2,000	2,000	—	—
1 知的財産権売却益		—	2,000	2,000	—	—
VII 特別損失		2,278	1,252	△1,026	△45.0	2,278
1 投資有価証券評価損		2,278	—	△2,278	△100.0	2,278
2 減損損失		—	1,252	1,252	—	—
税引前四半期(当期) 純利益		478,281	432,725	△45,555	△9.5	619,722
法人税、住民税 及び事業税		216,521	200,650	△15,871	△7.3	274,209
法人税等調整額		△5,850	△6,037	△187	3.2	△6,307
四半期(当期)純利益		267,610	238,112	△29,497	△11.0	351,820

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年9月期第3四半期)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
			利益準備金	その他利益剰余金				
				別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年9月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,149,065	△1,188	1,733,226	1,733,226
当四半期中の変動額								
剰余金の配当(千円)					△31,516		△31,516	△31,516
四半期純利益(千円)					267,610		267,610	267,610
当四半期中の変動額 合計(千円)	—	—	—	—	236,094	—	236,094	236,094
平成19年6月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,385,159	△1,188	1,969,321	1,969,321

当四半期(平成20年9月期第3四半期)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
			利益準備金	その他利益剰余金				
				別途積立金	繰越利益剰余金			
平成19年9月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,469,369	△1,188	2,053,531	2,053,531
当四半期中の変動額								
剰余金の配当(千円)					△36,768		△36,768	△36,768
四半期純利益(千円)					238,112		238,112	238,112
自己株式の取得 (千円)						△12,301	△12,301	△12,301
当四半期中の変動額 合計(千円)	—	—	—	—	201,343	△12,301	189,042	189,042
平成20年6月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,670,713	△13,489	2,242,573	2,242,573

(参考) 前期(平成19年9月期)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
			利益準備金	その他利益剰余金				
				別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年9月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,149,065	△1,188	1,733,226	1,733,226
事業年度中の変動額								
剰余金の配当(千円)					△31,516		△31,516	△31,516
当期純利益(千円)					351,820		351,820	351,820
事業年度中の変動額 合計(千円)	—	—	—	—	320,304	—	320,304	320,304
平成19年9月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,469,369	△1,188	2,053,531	2,053,531

(4) 注記事項

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
1 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2) たな卸資産 商品、製品 個別法に基づく原価法 原材料 最終仕入原価法に基づく原価法</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 商品、製品、仕掛品 個別法に基づく原価法 原材料 同左</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 製品 個別法に基づく原価法 原材料 同左</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>(2) 無形固定資産 特許権 定額法 市場販売目的のソフトウェア 販売可能な見込有効期間(3年以内)に基づく定額法 自社利用目的のソフトウェア 社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 特許権 同左 市場販売目的のソフトウェア 同左 自社利用目的のソフトウェア 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 特許権 同左 市場販売目的のソフトウェア 同左 自社利用目的のソフトウェア 同左</p>

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
3 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>(3) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>(4) 返品調整引当金 製品の返品による損失に備えるため、過去の返品実績率に基づく返品損失見込額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) 役員賞与引当金 同左</p> <p>(4) 返品調整引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) 役員賞与引当金 同左</p> <p>(4) 返品調整引当金 同左</p>
4 その他(四半期)財務諸表作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 税抜処理によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左

会計処理の変更

前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
<p>(売上高の計上方法)</p> <p>従来、旅券販売につきましては、取扱高を売上高に計上する方法で会計処理をおこなっておりましたが、旅券取扱高が増加し重要性が増していることから、旅券販売の取引実態を勘案し、より明瞭に表示するため手数料相当分を売上高に計上する方法に変更いたしました。これにより、従来の方法によった場合に比較して、売上高及び売上原価がそれぞれ128,761千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。</p> <p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当第3四半期会計期間から法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律」（平成19年3月30日法律第6号）及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成19年3月30日政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>	<p>—————</p> <p>—————</p>	<p>(売上高の計上方法)</p> <p>従来、旅券販売につきましては、取扱高を売上高に計上する方法で会計処理をおこなっておりましたが、旅券取扱高が増加し重要性が増していることから、旅券販売の取引実態を勘案し、より明瞭に表示するため手数料相当分を売上高に計上する方法に変更いたしました。これにより、従来の方法によった場合に比較して、売上高及び売上原価がそれぞれ191,311千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響はありません。</p> <p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当事業年度から法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律」（平成19年3月30日法律第6号）及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成19年3月30日政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>

追加情報

前年同四半期 (平成19年9月期第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
	<p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当第3四半期会計期間から法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律」（平成19年3月30日法律第6号）及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成19年3月30日政令第83号））に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>	

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

前年同四半期末 (平成19年9月期第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期第3四半期末)	(参考) 前期末 (平成19年9月期末)
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">68,142千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">89,439千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">72,704千円</p> <p>※2 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。</p> <p>なお、当事業年度の末日は金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <p style="text-align: right;">受取手形 668千円</p>

（四半期損益計算書関係）

前年同四半期 （平成19年9月期第3四半期）	当四半期 （平成20年9月期第3四半期）	（参考）前期 （平成19年9月期）
※ 減価償却実施額	※ 減価償却実施額	※ 減価償却実施額
有形固定資産 15,745千円	有形固定資産 16,880千円	有形固定資産 20,307千円
無形固定資産 20,669千円	無形固定資産 30,683千円	無形固定資産 29,308千円
合計 36,414千円	合計 47,564千円	合計 49,615千円

（四半期株主資本等変動計算書関係）

前年同四半期（平成19年9月期第3四半期）

1 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当第3四半期 会計期間末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

当四半期（平成20年9月期第3四半期）

1 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当第3四半期 会計期間末
普通株式(株)	2,333	24,000	—	26,333

（変動事由の概要）

増加数の主な内訳は、次の通りであります。

市場買付による増加 24,000株

（参考）前期（平成19年9月期）

1 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

（リース取引関係）

前年同四半期（平成19年9月期第3四半期）、当四半期（平成20年9月期第3四半期）及び（参考）前期（平成19年9月期）

いずれも該当事項はありません。

（有価証券関係）

前年同四半期末（平成19年9月期第3四半期末）、当四半期末（平成20年9月期第3四半期末）及び（参考）前期末（平成19年9月期末）

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

（重要な後発事象）

前年同四半期（平成19年9月期第3四半期）、当四半期（平成20年9月期第3四半期）及び（参考）前期（平成19年9月期）

いずれも該当事項はありません。